

[日時]2022/6/22

[場所]3A204 Microsoft Teams

[出欠]出席 51 遅刻 1 早退 1

[議題]

議題①・令和5年度学園祭開催に関する要請

議題②・新入生歓迎特別委員会の設立について

議題③・全代会専用ラックに関する要望書

[資料]

- ・22004\_第3回本会議議事次第
- ・22005\_令和5年度学園祭開催に関する要請
- ・22006\_新入生歓迎特別委員会設立の要望
- ・22007\_全代会専用ラックに関する要望書
- ・参考資料1\_学園祭に関する申合せ
- ・参考資料2\_筑波大学における学生の組織及びクラス連絡会等について
- ・参考資料3\_全代会専用ラック設置希望箇所詳細

[会議の流れ] 開会→資料確認→出欠確認→議題①→採決①→議題②→採決②→議題③→採決③→委員会報告→その他諸連絡

-----

**開会**

**資料確認**

**出欠確認**

**議題①**

◆沼田（学内行事）

令和5年度の学園祭開催に関する要請について。参考資料1より、来年度の学園祭の審議について資料22005に提出する書類が上がっている。来年の11月3,4,5日に学園祭が開催する旨が書かれている。これを学長に提出する予定。確認をお願いする。

**質疑応答①**

質問等はなし

**採決①**

◇河野（議長）

承認 51 否認 0 保留 0

構成人数の過半数の承認が得られたため、議題を承認されたものとみなす。

**議題 2**

◇河野(議長)

新入生歓迎特別委員会設立の要望についての説明を行う。背景として、毎年全代会では新入生特別歓迎委員会の設立を特別委員として行っている。活動目的は、学内における新入生歓迎時期特有の諸問題に関しての対処、並びに各学類・専門学群・総合学域群での新入生の歓迎に際して確実かつ統一された情報の提供を行うこと。活動内容は、新入生関係団体が行う活動の支援、並びに筑波大学紫峰会への申請補助。そして、合格発表日の学内巡回や宿舎に入る方々に対する入居等の支援を行う予定。本日は設立の要望であり、これらの活動は設立後に委員会で再検討し追加・変更を行う可能性がある。活動期間は令和4年の8月から令和5年5月を予定。

**質疑応答②**

◆宮内（医学類）

なぜ特別委員会として設立するのか

◇河野（議長）

新入生歓迎特別委員会毎年、特別委員会として活動している。まず一つ特別委員会にしている理由として、活動期間が限られているためである。また、常任委員会にすると、そちらの方に全代会の方の人数を確保するためにまた更に分割させる必要がある。例えば仕事が多い委員会やかなり人手が必要な委員会がまた人数が少なくなってしまう問題が出てきてしまう。そういった面も防ぐためにも特別委員会として、毎年活動期間に募集して、特別委員会として全代会としては動くという形にしている。

## 採決②

◇河野（議長）

承認 52 否認 0 保留 0

構成人数の過半数の承認が得られたため、議題を承認されたものとみなす。

## 議題③

◆佐藤(物理学類)

ラック設置についての説明。背景として、全代会というものが広報面で知れ渡っていないということがあり、身近なところから穴を埋めていくということで、全代会の広報誌「Campus」の配布状況について見直すことにした。現在の状況として、全代会全体で使用できるラックの数が減少傾向にある。もともと「Campus」を配布していたものが、サークルなどの他の広報物に使われてしまっている。さらに、コロナ禍の影響で閉鎖されていて、いつも置いていた場所に置けないということが起きている。以上のような理由で、「Campus」があまり配布できていない。それを受けて、昨年度の予算でラックを6つ程購入済み。そのラックを設置し、「Campus」に限らず、その他の全代会の広報物を配布したり、ポップをつけたりすることで、学生生活をする中で「全代会」という名前をよく目にすることを目的としている。現段階で増やしたのは6つ程だが、この提案が通れば、春日エリアまで南下してその数を増やしていきたいと考える。ラックを置いたことによる実際の効果についてだが、ヤドカリ祭でどの程度配布されるのかについて確認してみたところ、2日で500部刷ったうちの375部が配布されたことがわかり、ラックを人目に付くところに置くことの効力を感じた。参考資料3に、具体的にどこに置くのかを記載。基本的には、食堂や休憩スペースなど。

### 質疑応答③

#### ◆成田（生物学類）

ラックの設置場所について、春日エリアには置かれないのか。

#### ◆佐藤（物理）

ラックはスマートオフィスというサイトを参照すると1個1万円くらいする。それが6個なので、今回6~8万くらいかかる。予算の範囲内で6つしか置けないということで、人数の多いところから優先的に入れていく。そのため、今回は比較的人数が少なく、あまりキャンパス自体使われないだろうという仮説の元、春日エリアは省いた次第。医学はまだ調査できていない。今後増やすことになった時は、春日エリアなど、設置していないところを集中的にやっていく。

#### ◆政近（比較文化学類）

先ほど報告にもあり、報告書にも書いてあるが、ラックが他の団体に占有されていたり埋もれているなどの問題については今もそのままなのか。他の団体が使っていることに対処せずに新しく購入することになったのか、この問題は対処されたのかが気になる。

#### ◆佐藤（物理）

この件に関して、一度生活課に問い合わせたことがあり、「もともと使っていたが、管理方法はどうなっているのか？」と質問をした。その時の（生活課の）回答は、「とくに誰かが管理しているものではない」という回答があった。実質、早い者勝ち、占有したもの勝ち、という状態になっている。そこで、所有者争いをするのではなく、全代会のラックさえ設置すれば、自分達のものとして所有して永続的に使っていけるので、今回は購入して設置する提案をした。

#### ◆正近（比文）

ここからは意見になる。どこの委員会が使っていたのかはわからないが、このような占有問題は、おそらく今後全代会で検討して設置しても異なる問題が起きてしまうと思う。

#### ◆佐藤（物理）

そちらの問題については、もちろん議論していかなければならない問題だが、実際ラック管理はエリアごとに分かれており、複雑な問題になっている。意見が出次第、全代会の執行代の方をお願いする。

### 採決③

◇河野（議長）

承認 49 否認 1 保留 1

構成人数の過半数の承認が得られたため、議題を承認されたものとみなす。

### 委員会報告

○総務委員会

第二回本会議の製作途中

○学内行事委員会

6月7日と6月13日に学園祭の予算書と第一次故計画書の赤入れを行った。7月13日の水曜日に学生組織連絡会を開催予定。これは学内の学生組織を集めて意見交換をする会である。6月21日に学類新歓援助金の決算書の赤入れと学生組織連絡会に向けてのミーティングを行った。また、本会議の資料作成と準備を行なった。

○教育環境委員会

先週から教育生活環境調査の解答を進めている。今週の教育委員会のミーティングはなし。

○生活環境委員会

今週のミーティングはなし。教育生活環境調査の解答を情報部門に依頼した。

○調査委員会

特に仕事なし。次回のミーティングは7月11日の月曜日を予定。

○広報委員会

特になし。

○国際部門

日曜日にミーティングを行った。テスト期間のためしばらくミーティングはなし。

### 諸連絡

◇河野（議長）

議長団からの連絡。第4回本会議を春Cに開催予定。

◆森（副議長）

次回以降の全代会1年交流会を全代会交流会と改め、学年関係なく交流できることを目標とする。7月15日の18:30から開催予定。一般のチャンネルにフォームがある。

以上 総務委員会 山岸 作成